

## 特定自主検査記録表の記入例

平成20年7月の厚労省通達を受け、コンクリートポンプ車の特定自主検査において、亀裂の発生を放置すると重大な事故につながる恐れのある溶接構造物の部位（ブーム、アウトリガー装置等）では、超音波探傷（UT）検査を実施することになりました。

この（UT）検査実施箇所とそれ以外の重要な目視及び浸透探傷（PT）検査箇所を、メーカーごと機種ごとに検討・指定してもらいこれを『詳細記録表』としてまとめ、建荷協のホームページに公開しています。

### ・検査記録表の記入について

従来のコンクリートポンプ車特定自主検査記録表『SR-CP-01』『SR-CP-02』と事業者への要請等及び補修措置『SR-ZC-03』に加え『詳細記録表』を使用します。

ここでは、詳細記録表に係る記入例を解説していますので、記録表記入の基本ルール及び方法等は、特定自主検査記録表の記入要領『TC-ZC-02』を参照願います。

尚、詳細記録表は不定期に改訂されますので検査する際、その都度建荷協のホームページよりダウンロードして使用してください。

コンクリートポンプ車  
特定自主検査記録表

証明書発行日 H30年8月18日

様式SR-CP-01-B

3年間保存

証明書発行No. 12478

標準No. 111879

この記録表(様式SR-CP-01&02)は、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける(車検を受けて登録番号を取得した)コンクリートポンプ車に適用する。道路運送車両法の適用を受けないコンクリートポンプ車は、この記録表のほかに下部走行体(トラック)様式SR-KL-01&02の記録表により検査を行うこと。

メーカー名	〇〇開発工業(株)	管理No.	〇〇80047865	使用者住所 氏名又は名称	神奈川県厚木市〇〇1-2-3 〇〇工業(株)
型式	ZY115A-26A	走行距離	57,621 km	機械管理者氏名	山田 太郎
製造番号	BP115004M	稼働ロイ出量 時間	152,680 m <sup>3</sup> /h	検査業者登録番号	神第0249号
性能 (吐出量)	115 m <sup>3</sup> /h	車検有効期間	H32年5月17日	検査業者又は事業者 住所・名称	神奈川県大和市〇〇1-2-3 (株)建荷自動車
検査実施場所	神奈川県大和市〇〇1-2-3	検査者 氏名	鈴木 一郎	責任者名	佐藤 信次
検査年月日	H30年8月17日				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
作業装置	1	ブーム	別紙詳細記録表によること。				
	2	リンク、ピン、抜け止めボルト	亀裂、損傷、逆結部がた、抜け止めボルトの取付	目視、探傷器	✓		
	3	ホースガイド	亀裂 変形	目視 探傷器	✓	△	
	4	ドッキングホース等の落下防止ワイヤー・ベルト	欠損 損傷	目視			
	5	ポンプ本体	作動、ピストンのストローク数、ローターの回転数、亀裂、損傷、取付ボルト及びナットの取付	目視			
	6	真空ポンプ	真空度、ベルトのたわみ・損傷・摩耗	目視			
	7	自動給油装置	作動	目視、操作	✓		
	8	ホッパー及び攪拌装置	作動、回転速度、ホッパー・スクリーン・羽根の亀裂・損傷・変形・摩耗、チェーンのたわみ、チェーンカバーの変形・取付	目視、操作、時計、スケール、レンチ	✓		
	9	停止装置	緊急停止装置の作動、搅拌機停止装置の作動	操作	✓		
	10	輸送管 ホース、継手	亀裂 変形、クランプの取付	目視 チストハンマー	✓	×	
	11	水ポンプ	異音等、吐出圧力、水漏れ	目視、聴診、圧力計	✓		
	12	エアコンプレッサー	異常振動、異音、異常発熱、エア漏れ、油漏れ、タンク凝水、アンローダー機能 潤滑油量・汚れ	目視、聴診、触診、石けん水、圧力計	—	—	
	13	詰物受け管	亀裂、変形	目視	✓		
	14	ホース、配管類	亀裂、損傷、老化、継手部の緩み・水漏れ、エア漏れ	目視、石けん水	✓		
油圧装置	15	作動油タンク	*油量 汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視 石けん水		✓ ×	
	16	フィルター	*汚れ 目詰まり 損傷、油漏れ	目視 触診、レンチ		✓ ×	
	17	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付		✓		
	18	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、⑤負荷時吐出量・吐出圧		✓		
	19	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	コンクリートポンプ用	目視、聴診、触診、テスター	✓	
				攪拌機用		✓	
				旋回用		✓	
				オイルクーラ冷却用		✓	
	20	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、油り、擦り傷	コンクリート圧送用	目視、スケール、操作	✓	
				Xルブ切換用		✓	
ブーム屈伸用				✓			
ウトリガー用				✓			
21	方向制御弁	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ	✓			
22	圧力制御弁	作動、油漏れ		✓			
23	電磁弁	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓			

ブーム装置の各ブームの検査結果は、詳細記録表の検査結果欄、補修内容欄に記入する。

証明書発行日 H30年8月18日 様式SR-CP-02-B

3年間保存

証明書発行No. 12478

標準No. 111879

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	24	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	25	逆止め弁	作動、油漏れ		✓	
	26	オイルクーラー	冷却効果、フィンが目詰まり、パイプの変形、損傷、油漏れ、ファンベルトのたわみ、ベルトの損傷・摩耗、電動式の異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	27	アキュムレーター	作動、ホース等の振れ・異音、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	—	—
	28	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	29					
操作装置	30	操作レバー	回転制御レバー	目視、操作	✓	
			吐出量調整レバー		✓	
			攪拌装置操作レバー		✓	
			ウトリガーレバー		✓	
			ムム手動レバー		✓	
31	リモコンスイッチ	作動、取付、損傷	着線 黒線	目視、操作	✓	
32	操作パネルスイッチ	作動、取付		目視、操作、レンチ	✓	
33	レベルセンサー	作動、取付、調整		操作、レンチ	✓	
安全装置 架台・車体装置等	34	ターンテーブル	別紙詳細記録表によること。			
	35	旋回ベアリング、旋回ギア	引っかけ、異音、ギアの亀裂・摩耗、取付、シールの損傷	目視、聴診、操作	✓	
	36	旋回ベアリング取付ボルト	緩み、損傷、脱落	目視、トルクレンチ		詳細記録表に記入
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、ケース内の油漏れ・汚れ、ケースからの油漏れ、取付ボルトの緩み・旋回ブレーキの動き	目視、聴診、触診、操作		詳細記録表に記入
	38	サブフレーム(旋回ベアリング架台)	別紙詳細記録表によること。			
	39	ブーム受台	亀裂、変形、緩衝ゴムの損傷・脱落、取付ボルトの取付	目視、レンチ	✓	
	40	ビーム、ビームボックス、フロート	別紙詳細記録表によること。			
	41	ロック、ロックピン	ロック作動、ピン変形、チェーン損傷	目視、操作	✓	
	42	車止め	損傷、損傷	目視		詳細記録表に記入
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付ボルトの取付	目視	✓	
44	表示板	損傷、取付	目視、レンチ		✓ C	
45	表示灯、作業灯	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作、レンチ	✓		
46	計器類	作動	目視	✓		
47	給油脂	給油脂状況、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L	
48						

下部走行体 (トラック式)

車体関係等	49	動力取出し装置 (PTO)	作動・異音、油漏れ・汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診、触診		✓	⊗
	50	キャブ	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等の開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・破損	目視、操作、探傷器	✓		
	51	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	52	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	53	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	54	灯火装置、警告器、方向指示器、窓拭き器、デフロスター	作動、取付、レンズ破損・浸水	目視、操作	✓		
	55	計器類	作動	目視	✓		
	56	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視、取付	✓		

総合	57	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
----	----	-------	-----------------	----------	---	--	--

備考	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載		次回特定自主検査実施年月 H31年 8月											
	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	5. 道路運送車両法(昭和26年法律第185号)の適用を受ける(車検を受けて登録番号を取得した)機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが定期点検整備記録簿により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。	6. 網掛項目は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。	交換	分解	修理	調整	清掃	給油	該当なし	
							×	⊗	△	A	T	C	L	—

事業者への要請等及び補修措置

証明書発行日 H30年8月18日 定期自主検査No. \_\_\_\_\_

3年間保存 定期(特定)自主検査記録表

証明書発行No. 12478 特自検査No. 111879

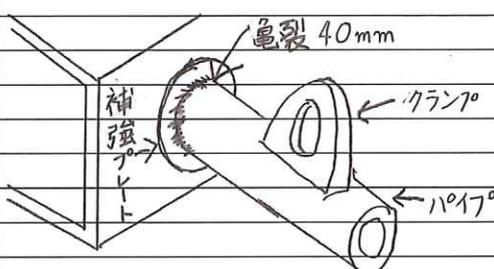
事業者への要請等

No.4 落下防止用安全ロープの欠損は重大災害発生の原因となります。  
直ちに取付けをお願い致します。

不良と判定されたが補修しなかった内容は本欄に記入する。

詳細記録表で不良と判定され補修した内容の詳細も本欄に記録する。

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	1-2-12 第2ブーム下面板継ぎ部 溶接亀裂	H30.8.17	亀裂部Vカット補修溶接
	1-3-15 第3ブーム輸送管クランプ用パイプ 溶接部亀裂	H30.8.17	
	1-4-4 第4ブーム根元開口部 亀裂 10mm (左口)	H30.8.18	
	1-4-10 第4ブーム根本ピンより約1,710mm の位置に局部的凹み(深さ3mm)	H30.8.18	凹み部引き出し修理及びプレート補強
3	ホースガイド亀裂変形	H30.8.17	亀裂部溶接修理、変形修理
4	ドッキングホース安全ワイロープ欠損		
10	輸送管クランプ(第1ブーム箇所) 締め付け部亀裂脱落	H30.8.17	クランプ交換

—— 次紙へ続く ——



UT検査が指定されている検査箇所は必ずUT検査を実施する。

新車の登録年月と、ブーム、旋回装置、架台、アウトリガー装置が製造されてからの経過年数を記入する。

超音波探傷検査業者の業者名、資格者氏名、資格番号を記入する。

### コンクリートポンプ車 特定自主検査詳細記録表

3年間保存

証明書発行日 H30年8月18日 ZY115A-26A (1/2)

証明書発行No. 12478 標準No. 111879

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。超音波探傷試験実施者

溶接部のき裂・損傷の検査については、目視にて異常のあった場合、探傷器による検査を確実に実施すること。

※1 新車登録後、4年以上経過したコンクリートポンプ車は、本記録表内「UT」記号箇所は超音波探傷検査を実施すること。

超音波探傷検査を行った場合、検査実施者氏名、資格番号を本記録表に記載すること。

検査方法の記号は次のとおりである。PT:浸透探傷, UT:超音波探傷

業者名 ウエイブシステム  
報告書番号 C1W048-009  
資格者氏名 中山 裕二  
資格番号 276291

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果	補修内容
						良 不良	
ブーム装置	1	第1ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-1-1	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-2	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-3	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-4	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-5	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-6	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-7	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-8	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-9	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-10	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-11	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-12	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-13	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-14	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-1-15	目視、PT、UT、スケール	✓	
	1	第2ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-2-1	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-2	目視	✓	
				1-2-3	目視	✓	
				1-2-4	目視	✓	
				1-2-5	目視	✓	
				1-2-6	目視	✓	
				1-2-7	目視	✓	
				1-2-8	目視	✓	
				1-2-9	目視	✓	
				1-2-10	目視	✓	
				1-2-11	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-12	目視、PT、UT、スケール	✓	△
				1-2-13	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-14	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-15	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-16	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-2-17	目視、PT、UT、スケール	✓	
	1	第3ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-3-1	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-2	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-3	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-4	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-5	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-6	目視	✓	
				1-3-7	目視	✓	
				1-3-8	目視	✓	
				1-3-9	目視	✓	
				1-3-10	目視	✓	
				1-3-11	目視	✓	
				1-3-12	目視	✓	
				1-3-13	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-14	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-3-15	目視	✓	△
	1	第4ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷	1-4-1	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-2	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-3	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-4	目視、PT、UT、スケール	✓	△
				1-4-5	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-6	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-7	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-8	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-9	目視、PT、UT、スケール	✓	
				1-4-10	目視	✓	△

UT検査でクラックを確認し、メーカーの修理要領書により補修した。状況を図に付記しておく。

符号がないボス溶接部のクラックを目視確認し、再溶接加修した。

開口コーナー部のクラックを溶接補修した。PT検査実施。

符号がない側面板部のへこみを目視確認し、メーカーの修理要領書により補修・プレート補強した。

# コンクリートポンプ車 特定自主検査詳細記録表

証明書発行日   H30年8月18日   ZY115A-26A (2/2)

3 年 間 保 存

証明書発行No.   12478   標章No.   111879  

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機検別詳細を示したものである。

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修内容				
						良	不良					
リンク	2	リンク (図示の各部を含む全体)	亀裂、損傷、連結部がた、取止めボルト取付(緩み、脱落)	2-1-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-1-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-2-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-2-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-3-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-3-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-4-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-4-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-5-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-5-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-6-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				2-6-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				油圧シリンダ	20	各ブーム作動シリンダ(4本) ロッド先端クレビス 接合部周辺	亀裂、変形、漏れ、ねじれ、異音、局部的へこみ	20-1	目視、PT、UT、スケール	✓		
								20-2	目視、PT、UT、スケール	✓		
								20-3	目視、PT、UT、スケール	✓		
20-4	目視、PT、UT、スケール	✓										
旋回装置	34	ターンテーブル(図示の各部を含む全体)	亀裂、変形					34-1	目視、PT、UT、スケール	✓		
				34-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				34-3	目視、PT、UT、スケール	✓	△	ブケット溶接部のクラックを再溶接補修した。PT検査実施。				
				34-4	目視、PT、UT、スケール	✓						
				34-5	目視							
				34-6	目視							
架台	38	サブフレーム(図示の各部を含む全体)	亀裂、変形、取付	38-1	目視、PT、UT、スケール	✓						
				38-2	目視、PT、UT、スケール	✓						
				38-3	目視、PT、UT、スケール	✓						
				38-4	目視、PT、UT、スケール	✓						
				38-5	目視、PT、UT、スケール	✓						
				38-6	目視、PT、UT、スケール	✓						
				アウトリガー	40	ビーム、ビームボックス、フロート(図示の各部を含む全体)	引っ掛かり、(亀裂)変形	40-1-1	目視、PT、UT、スケール	✓		
40-1-2	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-1-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-2-1	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-2-2	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-2-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-3-1	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-3-2	目視、PT、UT、スケール	✓	△					ビームとジャッキボックスの溶接部のクラックを再溶接補修した。PT検査実施。				
40-3-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-4-1	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-4-2	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-4-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-5-1	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-5-2	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-5-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-6-1	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-6-2	目視、PT、UT、スケール	✓										
40-6-3	目視、PT、UT、スケール	✓										
備考	1. 検査結果が異常なものは箇中にその内容を記載する。 2. 過去補修箇所、新たな異常箇所のある場合は、箇中、表中に追加番号を記入し検査結果を記載する。											
	記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし				
	X	△	A	T	C	L	-					